

# NETWORK

VOL.92 2024年5月20日発行



「TAMOS事業部 & ラバジャバシステム社新社屋」

# » 2024年 第69期 スタート!!



4月になって年度も替わり2024年度がスタートいたしました。

昨年度は10年ぶりの売上100億円超えを達成することが出来、期初に目標設定していた全ての項目において目標達成、対昨年でも增收増益と素晴らしい決算を組むことが出来ました。これも偏に社員皆さんの頑張りのおかげであり心から感謝を申し上げます。

今年度は中期経営計画の更新年として新たに5年後を見据えた「ビジョン2029」を策定いたしました。本計画の大まかな内容はタマダグループ全体で5年後までに200億、10年後までに300億へと売上拡大を目指すというものになっています。

現在当社グループはタマダ(株)を中心として13の事業会社で構成されていますが、この13社を「ものづくり」「システム」「プラント」「空調」の4つのユニットに分け、それぞれのユニットで合算売上30億規模を目指してまいります。

69期のスタートに当たり今期のスローガンを「残心」としました。

補足: 残心とは武士道において闘い終えた後も闘う最中と同様、かりそめにも安易に心を緩めるなということ。特に勝利を克ち得たときは、この心構えを厳重にすべしと戒めている。なぜならば誰でも勝利を得ると、勝ったという得意感=安心感が即座に心に生ずるものである。すると同時に心の備えに緩みが生じて、武士道の最も恐れる隙というものが付随して生じるからである。

前期は5カ年計画を無事達成することが出来ました。これで得意になって足元をすぐわることの無いよう、気を引き締めて「ビジョン2029」の実現を目指してまいります。

最後に1月1日に発災した能登半島地震ですが4カ月経過し応急対応はおおよそ完了しましたが、被害にあわれた燃料施設の本格的な復旧作業はまだまだこれからとなります。一日も早く被災地の日常を取り戻すために当社は「エネルギーと環境施設のトータルプランナー」として、これまで培ったノウハウを結集し全力で取り組んでまいります。

(代表取締役社長 玉田 善久)

玉田会長の

## 私的会社史 || 第3回



昭和40年代、国内ではガソリンスタンド建設ラッシュ時代で最盛期の6万3千SSの半数近くがこの10年間で造られました。私が入社した49年はその終末期ではありましたが、まだ石油業界の景気は良く、石川県では石親会という石油販売店社長の会があり、毎年ゴルフ付の豪勢な旅行会、北陸石油業年金基金では積立金の配当で北陸三県の店主が毎年金沢の料亭で大宴会が模様されている時代でした。SS建設業界も仕事が一杯有り、苦労も少なく受注することも当たり前で有った時代、石油元売会社支店長及び社員から販売店、関連業界のほぼ全てが好景気に酔い痴れて居た時代と言っても過言ではありません。

タンクローリー車の大型化により、平成2年にはSSの地下タンクもこれまでの最大容量10KLから3倍の30KLタンク迄へと消防法が改正されました。シングルタンクから鋼製二重殻タンク、平成5年にはSF二重殻タンクへと更に幅広く認可されました。平成3年に社長に就任した私はこの変化の時こそそれ迄北陸三県だけでトキコ油器の計量機販売代理店としてエリアに籠っていた当社をタンクメーカーとして全国展開出来る好機だと直感しました。

タマダ式スプレーアップ製法によるSF二重殻タンク製造を武器に平成5年3月、東京に出した営業所を拠点にそれまで全く取引が出来なかつた日本石油も当社からタンクを購入して頂ける様になり、直接石油元売各社とお取引が可能と成って行きました。タンクを販売する事はPL(製造者責任)がつきますので、設置迄が責任の有る事業でもあり、これを機に全国に営業拠点を展開して行く事と成ったのです。

石油業界が戦後長らくどっぶりと浸かって居た護送集団方式の業界養護での好景気な時代は残念ながら平成8年3月31日を持って終焉の時を迎える事と成りました、即ち「特別石油輸入暫定措置法」が切れた事により国外から安い精製ガソリンの輸入が解禁と成ったことによる石油元売会社の収益が急激に減少に転じて業界再編成へと厳しい時代に突入したのです。

(代表取締役会長 玉田 善明)



# 新年会

今年の新年会は能登半島地震の影響により本社エリアでの開催はありませんでしたが、各拠点では例年通り開催されていたのでそちらの様子をお届けします！



◆ 関東合同 ◆



◆ 仙 台 ◆



◆ 九 州 ◆



◆ 福 岡 ◆



◆ 大 阪 ◆



◆ 名古屋 ◆





4月1日～12日の2週間で、新入社員研修を行いました。今年入社した新入社員は17名になり、また3月に中途入社した押見君を含め、全員で18名での研修を行いました。(大卒11名・専門卒1名・高卒5名)

入社式よりも前に、顔合わせの交流会や内定式を開催していたため、大学生組は心配なかったのですが、高校生組はみんながお兄さん・お姉さんに見え、慣れるのにも大変だったかなと思いましたが、積極的に交流し、同期皆がわいわい楽しそうに研修をしていたのがとても印象に残っています。

関東工場へ見学に行った際には、夕食を共にし、よりみんなとの仲を深めることができました。グループワークを2つ設け(あつらいいなこんなタンク対決・ディベート対決)時間の無い中でも完成度の高いものが出来、とても良かったです。私が入社した時は、1週間の研修であり、またコロナの期間という事もあって、なかなか同期との距離を詰めることは難しかったですが、この研修を機にあらためて同期の大切さを実感しました。

まだ彼らは始まったばかりです。先輩社員の皆さんにはご心配おかけするかと思いますが、向上心の高い新入社員を温かく見守り、時には厳しくご指導いただき、タマダをさらに盛り上げる一員として、活躍することが私たち人事課の思いです。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。

(総務部人事課 物部 真子)



# TAMOS事業部及び ラバジャバシステム社新社屋のご紹介



## ラバジャバシステム株式会社

代表取締役 清水雅之 様

この度、タマダ社TAMOS事業部(以下TAMOS)及びラバジャバシステム社(以下LJS)は新社屋に移転しました。改めて施主であります、タマダホールディングスグループ代表の玉田社長、玉田会長並びに施工や移転に携わって頂いた方々に御礼申し上げます。

今回は新社屋を紹介します。

シルバーを基調とした鉄骨3階建てとなつており、3F外壁にはアーティスト梅澤曜行氏がデザインした化粧パネルが施されています。

エントランスにて、顔認証システムにより入館が制限されます。TAMOS及びLJSはSIR事業やシステム開発などで、お客様の機密情報を扱う為、特定人員のみ入室を可能とする物理的なセキュリティを導入しました。この顔認証システムはエントランス及び1F、2Fのオフィスフロア入口に設置され、堅牢でシームレスな入室管理を実現しています。

オフィスフロアのコンセプトは、『集中とコミュニケーションの共存』です。1Fは主にTAMOS技術課及びLJSエンジニアが利用し、壁側奥の集中ブースでは利用者周囲の視界を遮り集中して作業が行えます。窓側の昇降デスクでは、立ち作業によりリフレッシュしながら作業効率の向上を図ります。中央にソファーブースを設け、コミュニケーションを取りながらクリエイティブな業務に取り組みます。

2Fは主にアナリストの業務フロアとなっており、高低差をつけたデスクを配置し、気分を変えつつ生産性向上を意識した配置となっています。1、2Fともにミーティングスペースがあり、フレキシブルにミーティングなどを行えます。そしてエントランスから各階は自然光を最大限に取り入れ、開放的で明るい雰囲気を作り出すようになっています。



階段を登り、3Fに入れると加賀友禅ガラスパネル(※2024年6月に設置予定)が飾られたコミュニケーションスペースがあります。奥のミーティングスペースとキッチンスペースからは金沢クルーズターミナルが一望でき、テラスに繋がる全面ガラス連窓があり、お客様に気持ちよくお打合せ等を行ってもらえる工夫が施されています。また、休憩時間にも用いられ、社員同士のつながりを深め、モチベーションの向上ができるようになっています。

この様に、テクノロジーを用いて堅牢性や利便性を両立しただけではなく、近代的なデザインの中にも文化を感じながら、創造性と生産性を刺激するオフィス空間となっています。

重ね重ねになりますが、この様な素晴らしいオフィスを提供してくださったタマダホールディングスグループに感謝し、TAMOS事業とLJS事業を拡大していくながら、タマダホール

ディングスグループ企業の一員として、社会への貢献と働く社員に還元で

きる企業へと成長してまいります。近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。皆様これからもよろしくお願ひいたします。

3F



## 東海容器化工株式会社



## 東京事務所



## COMMENT



### 栃木から石川へ

製造本部 北陸製造課  
松村 裕史

今年度から新設されました北陸製造課の松村です。3月まで栃木県の関東工場に所属しており、地元石川県へ戻ってきたのは約10年ぶりとなります。北陸製造課の主な業務内容としてはタマダベトナム製潜函型水槽の製造及び新規事業である橋梁用伸縮装置の製造です。

栃木県に住んでいた時に結婚し、子供も生まれ生活環境はガラリと変わりました。妻と話していると金沢弁が通じない事があり、自分でも方言とは知らずに使っていたことに気づくことがちょくちょくあります。

子供の入園準備をしているとき準備品の中に「ズック」と書かれていましたが妻は「靴」とはわからなかつたようです。標準語では無いとその時初めて知りました。これからも地元金沢の新たな発見がありそうです。

何はともあれ新たな環境で心機一転頑張つていこうと思いますので、お力添えの程よろしくお願ひ致します!



### 一年経つて

中日本支店  
木森 由奈

社会人になって早くも一年が経ちました。

大学生のころとは全く違う環境と生活の中で、しっかりした社会人になれるのかな？とか、どんな部署配属かな？とか、言葉遣いなども含めてうまく会社の人と接することができるのかな？など、終わりに差し掛かった大学生活を楽しみながらも、入社直前にたくさん心配事を抱えていたことを思い出しました。

私の性格上、予測が出来ないことがあるとしたら、一番に最悪の状況を考えてしまう癖があるので、あの頃想像していた自分の社会人生活の想像とは大きく異なって、親切に接してくださる先輩方に囲まれながら、困った時も周りの方々に助けていただき、質問を気軽にしやすい環境を作ってくださって、サポートしてくださるみなさんのおかげで充実した社会人生活ができているなと思っています。ありがとうございます。

1年が流れるようあつという間に過ぎていきましたが、2年目からもたくさんのこと頭に入れて、少しでも役に立てる人間になるために頑張りたいと思いますので、これからもよろしくお願ひいたします。



# 岩鍛治編集長の ベトナム日記

第17回

皆さんXin chào(シンチャオ)!

ベトナムではお正月はTet(テト)と言い、日本のように1月1日ではなく、旧正月の日付でお正月のお祝いになります。旧正月ですから毎年のお正月に日付は変わります。

そしてテト休暇はベトナムの方にとって一年を通じて、もっとも大切にしている休日になります。家族との時間を大切にするベトナムの方は、帰省し、故郷でゆっくりと過ごしたり、家族での旅行へでかけたりして過ごすようです。最近では、このテト期間でも営業しているお店は増えてきましたが、少し前であればテト期間は、お店は休業しているのが当たり前でした。日本でも私の幼少の頃は正月三が日は、営業しているお店も少なかったように思います。タマダベトナムの皆さんには、この休暇を楽しみしています。また、休暇前に行われる忘年会も楽しみにしているのですが、日本人の私にとって1月1日を過ぎてからですと、どうしても新年会というイメージになってしまいますね。今年の忘年会は社員の踊りや演奏、そして歌の余興もあり盛り上りました。そして、みんなが楽しみにしているのはラッキードロー(抽選会)です。特賞はテレビとこの時の発表が毎年、一番盛り上がっているのではないかでしょうか。

さて、あまり長々と書いてますと飽きられてしましますので、この辺で終わりにして、昨年6月よりタマダベトナムに出来ましたSIR事業部の柳田マネージャーに部署紹介をしてもらいましょう！



ラッキードロー(抽選会) 特賞当選



集合写真



素敵な舞踊

シンチャオ、タマダベトナムSIR事業部の柳田です。

SIR事業部は、今後日本において増加するSIR分析室数を見込み、タマダベトナムでも分析業務を行うため、立ち上げられた新しい部署です。当プロジェクトは2023年1月にスタートし、同年6月に事業部新設、アナリスト候補の採用し、3ヶ月の研修期間、3ヶ月の仮業務期間を得て、2024年から分析業務を本格的に開始しました。業務はSIRによる分析を行い、何らかの問題があると確認されたタンクがある場合は、TAMOS事業部の先輩アナリストに報告し、お客様に確認をとつてもらうという内容になります。

現在アナリスト5名(一期メンバー3名、二期メンバー2名)が所属しております。一期メンバーはベトナム語でシステム説明できる人がいない状態での研修でしたので非常に苦労していましたが、今まで経験した事のない業務を外国語(日本語)で覚えるという厳しい状況でありながら、決められたスケジュール内で研修をメンバー全員が無事に修了してくれました。彼らの熱心な取り組みは、目を見張るものがありました。一言で表すなら『凄い』という言葉しか出できません。現在、我々はTAMOS事業部の皆様にアドバイスを頂きながら更なる分析スキル向上のため、研鑽しております。

グループ全体に貢献できるようメンバー一丸となり日々精進してまいりますので皆様のご指導ご協力のほど宜しくお願ひいたします。

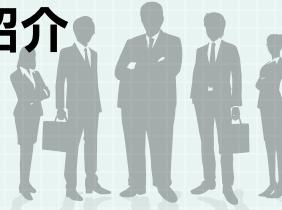


タマダベトナムSIR事業部

# NEW FACES!

## 新入社員紹介

- ① 生年月日
- ② 出身地
- ③ 出身校
- ④ 趣味



中日本支店設計課  
**平元 好恵** ひらもと よしえ

- ① 1976年10月21日
- ② 内灘町
- ③ 金沢市立工業高等学校 情報科
- ④ クラリネット演奏、おしゃべり

1995年4月～2007年3月末まで、技術課正社員として勤務していました。昨秋再びご縁をいただき、設計課アシスタントとしてパート勤務させていただいております。また皆様とお仕事が出来る喜びと感謝の毎日です。クラリネット関係では金沢市消防音楽隊サポートメンバーとしても活動中です。



東日本支店新潟営業所  
**押見 蓮** おしみれん

- ① 2003年4月15日
- ② 新潟県長岡市
- ③ 独立行政法人国立高等専門学校機構 長岡工業高等専門学校
- ④ 音楽を聞くこと、ドライブ

社会経験が浅く未熟な点も多々ありますか、精一杯頑張ります。よろしくお願ひいたします！



関東工場  
**ホアン ヴァントゥ**

- ① 1989年10月26日
- ② ベトナムゲーアン省クロ一町
- ③ クロ一高校
- ④ 体操をすることです

日本語が難しいですが、面白いです。



北日本支店北海道営業所  
**門脇 正敏** かどわき まさとし

- ① 1988年4月24日
- ② 北海道
- ③ 北海学園大学
- ④ テニス

皆様の一員として、いち早く活躍できるよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



東日本支店工事課  
**佐藤 茂哉** さとう しげや

- ① 1998年4月30日
- ② 福島県喜多方市
- ③ 武蔵野学院大学
- ④ ランニング

皆さまにはご迷惑をお掛けするかと思いますが、一日でも早く会社に貢献できるよう日々精進致します。よろしくお願ひします。



関東工場  
**グエン ヴァン リン**

- ① 1975年7月20日
- ② ベトナムゲーアン省クロ一町
- ③ ギーロック1 高校
- ④ 体操をすることです。

日本語が難しいですが、頑張ります。



関東工場  
**グエン ヴァン フォン**

- ① 1991年8月2日
- ② ベトナムゲーアン省クロ一町
- ③ クロ一半公立 高校
- ④ 水泳をすることです。

日本の冬が寒いですが、頑張ります。



- ① 結婚日は？
- ② 出会ったきっかけは？
- ③ 新婚生活は楽しいですか？
- ④ 休日の過ごし方は？



西日本支店 大阪営業所  
**河崎 恭平・沙希恵** (旧姓: 山城)

- ① 2023年8月4日
- ② 紹介
- ③ 幸せです
- ④ ショッピング、キャンプ

# 資 格 試 験 合 格 者

## 危険物取扱者

【乙種3類】野城よしみ  
【乙種4類】花外 侑汰、垣本 詩月

## 消防設備士

【甲種2類】佐々波紀子  
【乙種7類】杉本 健一

## 手積み積層成形作業

【二級】山根 慎哉  
中澤 優太

## 管工事施工管理技士

【一級】山本 翔  
【二級】玄裕 司

## 管工事施工管理技士補

【二級】鈴野祐一郎

## 土木施工管理技士

【一級】矢島 史貴



## NEW BABIES

赤ちゃんが生まれました！

- ① 男の子ですか？ 女の子ですか？
- ② 生年月日、体重は？
- ③ どんな子に育ってほしいですか？



もとひろ  
元宥くん

北日本支店仙台営業所の  
木町さんに  
赤ちゃんが生まれました！

- ① 男の子
- ② 2023年11月15日、3,385g
- ③ 元気に優しく育って欲しい



ほのか  
穂香ちゃん

西日本支店福岡営業所の  
神並さんに  
赤ちゃんが生まれました！

- ① 女の子
- ② 2023年10月30日、3,222g
- ③ 素直で可愛らしく  
育ってほしいです



れん  
蓮くん

中日本支店 AA 課の  
合田さんに  
赤ちゃんが生まれました！

- ① 男の子
- ② 2023年12月4日、3,538g
- ③ どんな困難にも打ち勝つ  
強い子に育ってほしいです！



あき  
惺くん

中日本支店メンテナンス課の  
森下さんに  
赤ちゃんが生まれました！

- ① 男の子
- ② 2024年1月25日、3,160g
- ③ 元気で明るい子



はる  
陽くん

東日本支店東京営業所の  
石井さんに  
赤ちゃんが生まれました！

- ① 男の子
- ② 2024年3月7日、3,074g
- ③ 明るく楽しい子に育って欲しい



## 令和6年能登半島地震の復興取組



1月1日に発生した地震直後より石油元売や北陸三県の被災SSの運営者・燃料店・運送会社など多くの方より『油漏れが心配』『営業する事が可能かすぐに見に来てほしい』などの連絡をいただき、1月2日に緊急会議を開催し災害対策本部を設置、余震が発生している中、1月3日より地下貯蔵タンクの漏洩検査や油の抜き取り・被災された方々へ訪問をおこなってきました。

特に地下タンク検査や計量機修理をおこなっていたいたい社員の方々は、使命感を持ちお客様が一日でも早く営業再開が出来る様、亀裂や瓦礫で封鎖されている道路を移動し、車で連泊をおこない、非常に過酷な状況の中対応していただいたことに本当に感謝しております。



『ガソリンスタンドは震災に強い』とのイメージを持っておりますが、今回の地震では建屋が倒壊したガソリンスタンドは1件もありませんでしたが、防火堀の倒壊・地下埋設配管の破損が多く見受けられました。

防火水槽につきましては、震災後奥能登をはじめ各自治体に設置した計750基の水槽を確認。漏水している水槽は1基もなく弊社製品の安全性が改めて確認できました。ただし、水槽の浮上、水槽周辺の沈下等は157か所あり各自治体と協議を進めております。

輪島朝市の大規模火災では当社製品のFSF405、FSV44の2基が消火活動として使用されておりました。

お客様より『早急な対応していただき、ありがとうございます』『ホント助かつた』や、消防より『被災情報共有いただき大変助かります』『水利について真剣に考えて頂きありがとうございます』等多くの感謝のお言葉をいただく事があり、タマダの存在価値を肌で感じることが出来ました。

今後も一日でも早く復旧復興をおこなって参りますので、タマダ社員皆様のご協力をお願い致します。

(中日本支店支店長 早本 源太、中日本支店AA課課長 合田 大基)

